

# 2023年3月期第1四半期 決算説明資料

株式会社フェイスネットワーク  
(東証プライム市場：3489)

2022.8.12

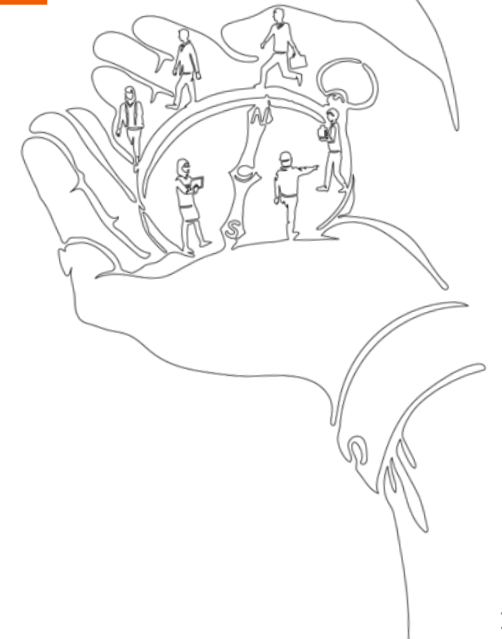


経営理念

我々は一人一人の夢の実現をサポートする  
ワンストップパートナーであり続けます

「Face (Faith) to Face」 一人ひとりのお客様を大切に  
人と人のつながりから生まれる信頼

「信頼」の「ネットワーク」を深く広げて、お客様の夢の実現へ  
Faith Network



# フェイスネットワークとは

---

入居者の「住みたい」とオーナーの「持ち続けたい」を満たす  
デザインと居住性を両立させた投資用新築一棟RCマンションを  
人が集まる東京の城南3区(世田谷区・目黒区・渋谷区)を中心に  
ワンストップサービスで企画・開発し、  
富裕層の個人投資家や機関投資家等に販売する会社



# フェイスネットワークの事業概要

投資用不動産を企画販売する「不動産投資支援事業」「不動産マネジメント事業」を展開

新築一棟RCマンション  
グランデュオ  
(GranDuo シリーズ)

投資用マンションに適した  
プランニング

- 独自のデザイン性と居住性の両立
- 優れた耐久性、耐震性、遮音性
- 鉄筋コンクリート造(RC造)

城南3区  
(世田谷区・目黒区・渋谷区)

好立地が長期安定的な  
収益性確保を実現

- 通年の入居需要立地
- 投資対象としての割安感
- 都心とつながる好立地

ワンストップサービス

顧客の利益を重視した  
サービスを提供

- 各業務の高い連携と、中間マージンの排除
- スピードと精度を高めた仕入物件獲得力

# 目次

---

1. | 2023年3月期 第1四半期決算概要
2. | 株主還元
3. | 2023年3月期 業績予想

# 1. | 2023年3月期 第1四半期 決算概要

---

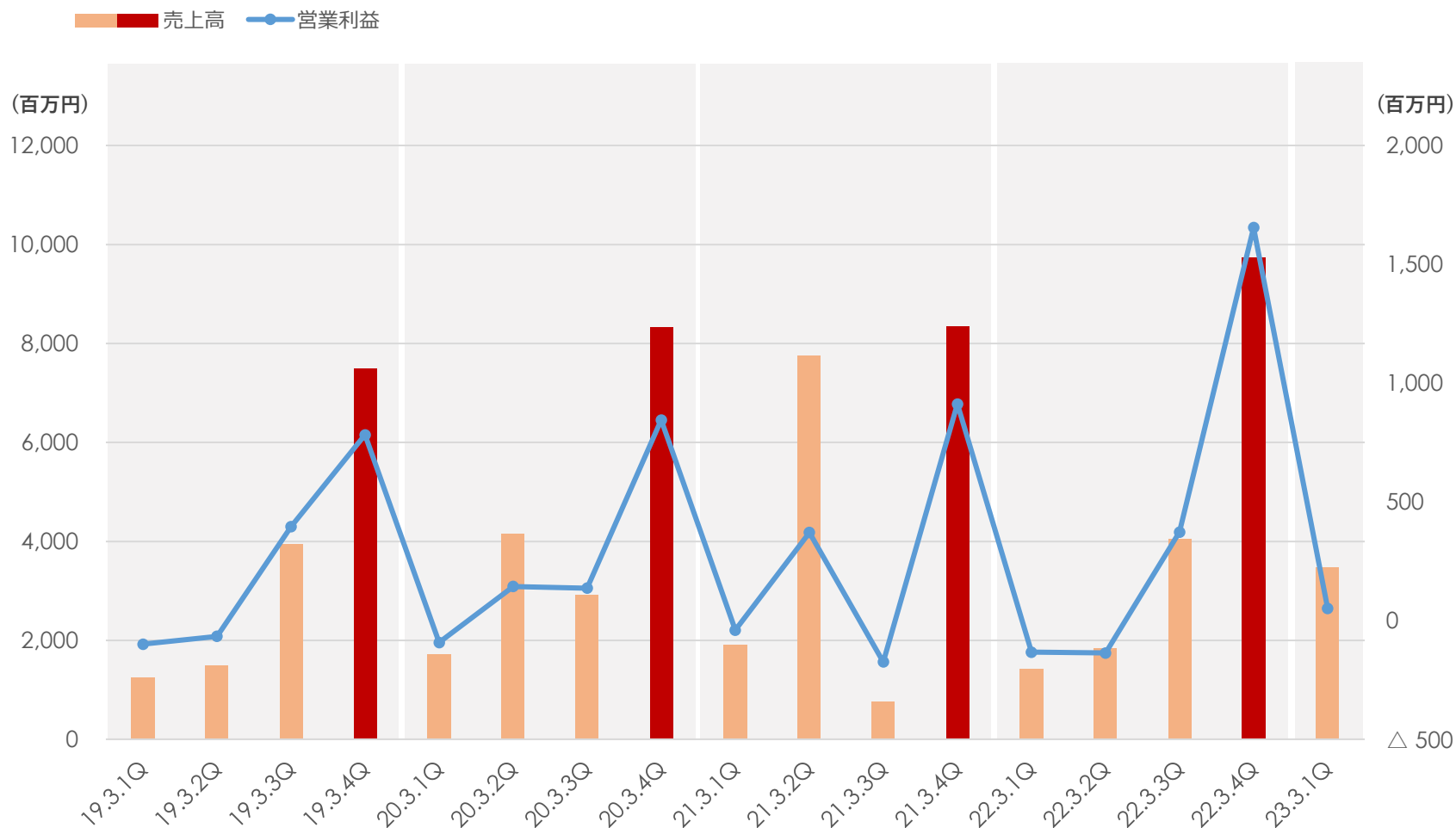


# 2023年3月期 第1四半期 損益サマリー

(単位：百万円)

	22.3期 1Q 実績	23.3期 1Q 実績	増減額	増減率	23.3期 通期計画
売上高	1,414	3,471	2,057	145.5%	21,000
営業利益	△133	51	184	-	2,000
営業利益率	-	1.5%	-	-	9.5%
経常利益	△174	14	188	-	1,700
当期純利益	△121	8	130	-	1,150
1株当たり 当期純利益 EPS(円)	△24.45	1.77	26.22	-	232.06

# 2023年3月期 第1四半期 Q別損益推移



不動産業界の特性上、第4四半期に売上・利益が偏重する傾向



# 2023年3月期 第1四半期 B/Sサマリー

(単位：百万円)

	22.3期末 実績	23.3期 1Q	増減額	
流動資産	14,551	14,420	△131	現金及び預金 △1,847百万円 販売用不動産 844百万円 仕掛販売用不動産 140百万円 完成工事未収入金 704百万円
固定資産	2,274	2,282	8	
資産合計	16,826	16,702	△123	
流動負債	4,012	4,607	595	◎建築資金として借入金の増加 短期借入金 +264百万円 1年内返済長期借入金 +540百万円
固定負債	7,312	6,767	△545	◎返済に伴う借入金の減少 長期借入金 △532百万円
負債合計	11,325	11,374	49	
純資産	5,501	5,327	△173	
負債純資産合計	16,826	16,702	△123	

# 2023年3月期 第1四半期 セグメント別損益サマリー

## 不動産投資支援事業

(単位：百万円)

	22.3期 1Q 実績	23.3期 1Q 実績	増減額	増減率
売上高	1,244	3,298	2,053	165.0%
営業利益	△154	25	180	-

不動産商品 **2** 件販売、建築商品 **1** 件販売

販売件数は前年同期を下回ったものの、  
(前年同期は不動産商品3件、建築商品4件)  
前期の計画から販売時期を調整した物件の  
販売単価が高かったことから  
売上・利益とも前年同期を上回った



# 2023年3月期 第1四半期 セグメント別損益サマリー

不動産マネジメント事業

(単位：百万円)

	22.3期 1Q 実績	23.3期 1Q 実績	増減額	増減率
売上高	169	173	4	2.4%
営業利益	21	25	4	18.7%

当社管理戸数

1,849戸 161棟

入居率

94.9%

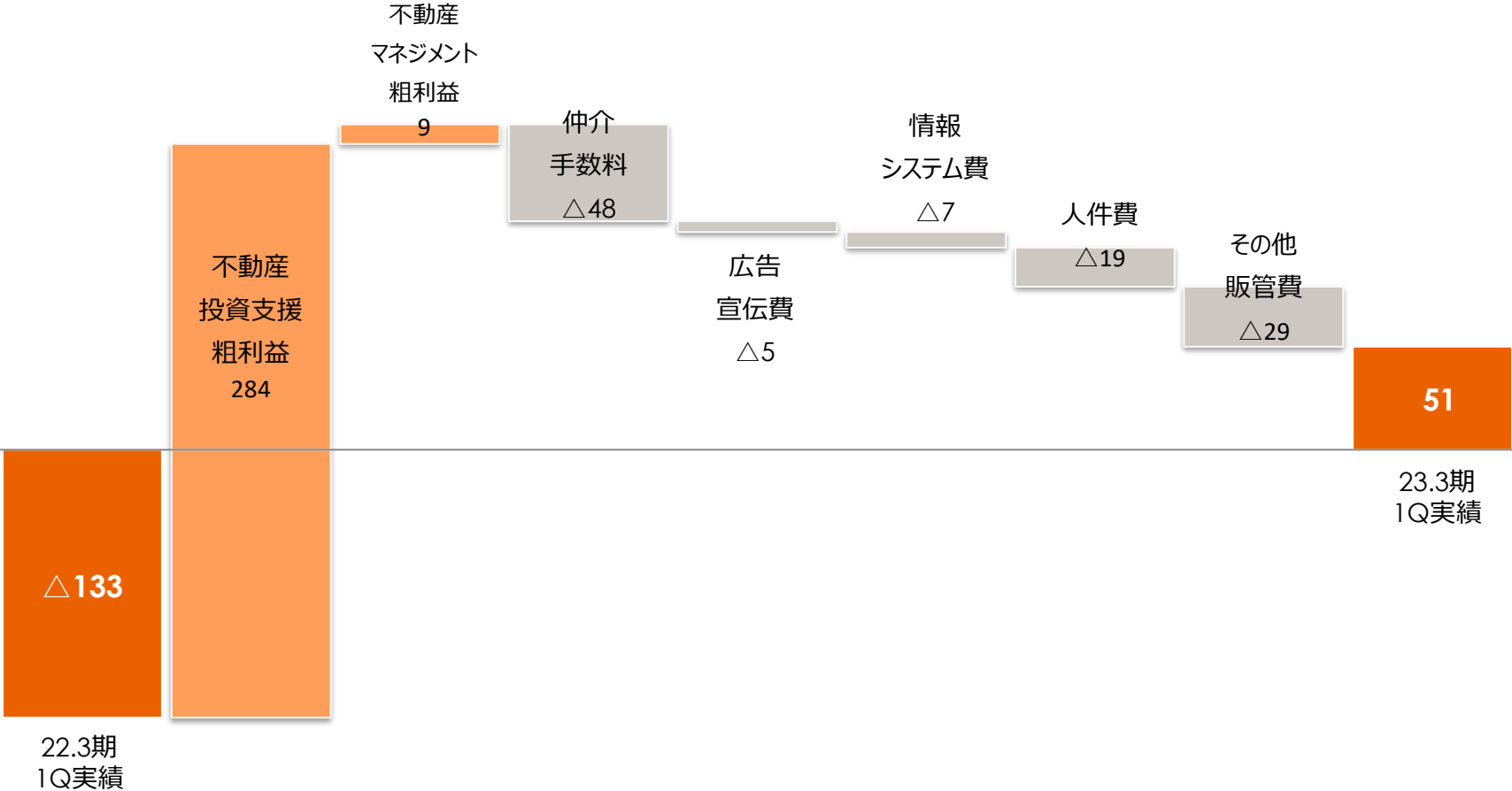
※ 2022年6月末時点

管理戸数が増加（前年同期比39戸・4棟増）したことにより、売上高・利益とも前年同期を上回った

一部物件竣工時期の遅延に伴い、需要期の入居者募集に影響が出たことにより、一時的に入居率が低下

# 2023年3月期 第1四半期 営業利益増減要因

(単位：百万円)



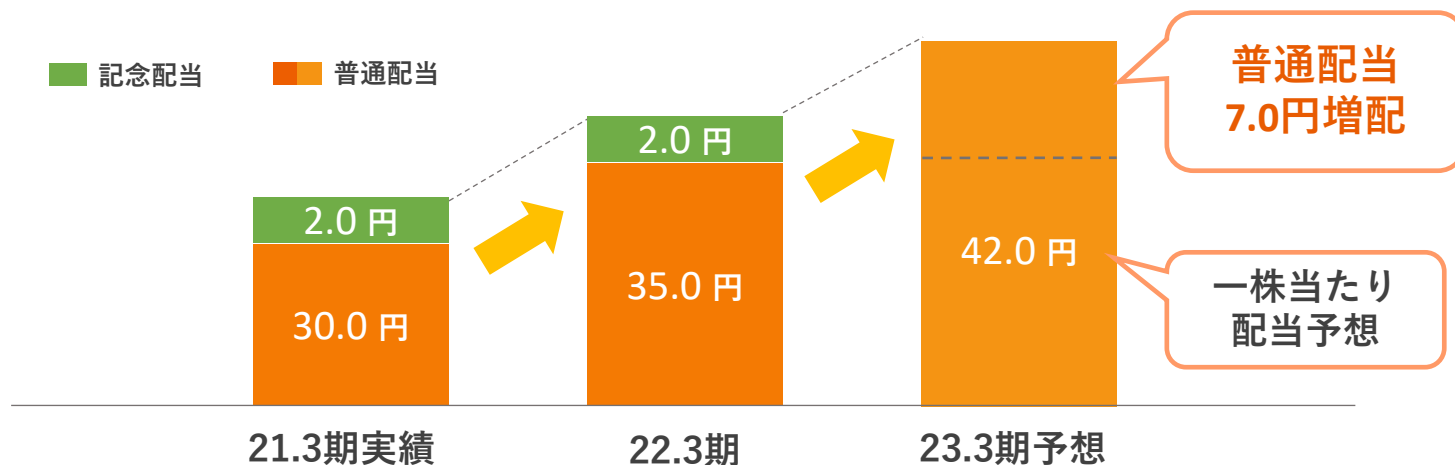
## 2. | 株主還元

---



# 配当予想

2023年3月期は、安定的且つ持続的な株主還元強化の方針のもと、更なる業績の向上を織り込み、普通配当を7円増配し42円を予想



一株配当推移	19.3期	20.3期	21.3期	22.3期	23.3期 予想
	30.0円	30.0円	32.0円	37.0円	42.0円

### 3. | 2023年3月期 業績予想

---



# 2023年3月期 業績予想

物件大型化・高付加価値化による収益性向上とDX推進による効率性向上  
DX推進及び人材採用・育成に積極的に投資

(単位：百万円)

	22.3期 実績	23.3期 計画	増減額	増減率
売上高	17,020	21,000	3,979	23.4%
営業利益	1,759	2,000	240	13.7%
経常利益	1,511	1,700	188	12.4%
当期純利益	1,034	1,150	115	11.2%



# 販売予定物件

不動産商品 **15**件予定、建築商品 **24**件予定、合計 **39**件を予定





“生き方”を理解してこそ、最良のプランが提案できる

# 250のSTORY

我々は一人一人の夢の実現をサポートする  
ワンストップパートナーであり続けます



## 【 ご注意事項 】

本資料は、株式会社フェイスネットワークが作成したものです。

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において

入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており

その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。